

対内直接投資の推進体制の強化について

2014年4月4日

産業競争力会議

フォローアップ分科会（国際展開戦略等）

主査 秋山咲恵

「成長戦略進化のための今後の検討方針」の下、対内直接投資の推進体制の強化に関する検討を深めるに当たり、最も重要な視点は、どのような推進方式を確立すれば、成長戦略に明記された KPI（対内直接投資残高を 2020 年までに 35 兆円へ倍増）を実現できるかである。目標実現の成否は、昨年 12 月 3 日の産業競争力会議フォローアップ分科会（国際展開戦略等）で指摘のとおり、国内でイノベーションを促したい分野等での具体的な案件創出にかかってくると考える。

既に総理からもダボス会議でのメッセージ発信を始めて頂いている。具体的な案件創出はもはや政府の特定省庁・機関の個別の取組みではなく、政府の関係機関が一体的に取り組むべき横断的課題である。海外では大使・JETRO が連携して取り組み、また案件の前進に不可欠となる情報提供、支援、必要な制度改善等には関係府省庁が協力して取り組む必要がある。

案件創出の加速化を図る観点より、優先課題と考える事項は以下のとおり。

1. 政府一体での案件創出活動を強化すべき

- ・ 海外では大使や JETRO に、改めて現地における対日投資案件発掘のミッションを与え、戦略的な活動を求めていくことが重要。とりわけ、グローバルな投資先を決定する権限を有し、トップダウンで案件を前進させられる外国企業本社経営者への働きかけが必要。
- ・ JETRO が昨年 9 月に開始した投資に関する相談・規制改革要望へのワンストップ対応が効果的、継続的に機能するよう、関係府省庁は全面協力すべき。

2. 投資誘致に積極的な自治体と政府との連携を強化すべき

- ・ 米国やドイツの取組にみられるとおり、海外諸国による投資誘致活動は自治体単位でも積極的に実施されている。国内にも海外投資の誘致に取り組む自治体はあるものの、海外での情報収集機能や誘致ミッション派遣時の事前準備、事後の投資関心企業等へのフォローを自力のみで行うには限界がある。
- ・ 国家戦略特区指定地域の自治体や、その他投資誘致に積極的な自治体による誘致プロモーション活動に対して、大使・JETRO などは情報提供、個別支援を強化すべき。

3. 総理を始めとする閣僚によるトップセールスを強化すべき

- ・ 総理を始めとする閣僚の外国訪問時には、インフラ輸出同様、トップセール

スにより対日投資の呼びかけを徹底すべき。米国、フランス、英国、韓国等、投資誘致活動に熱心な諸外国では、既に閣僚自ら外国企業に対する呼びかけや、具体的な課題の聴取を試みている。投資誘致は政府間の競争であることを念頭に、諸外国政府と遜色のない取組を実行すべき。

- ・ 外国経済団体・有力企業向けに、アベノミクスの成果、個別分野における規制・制度改革の進展等、日本経済・市場の魅力全般のPRや、投資意志決定間近の企業向けの最後の一押しなど、状況に応じ効果的なトップセールスを展開すべき。

4. 対日投資推進政策を統括する閣僚級の司令塔を設けるべき

- ・ 上記の活動等を通じて吸い上げられた外国企業本社経営者等からの提案を踏まえて、
 - 1) 閣僚自らが外国企業本社経営者より直接意見を吸い上げていく、
 - 2) こうした意見を踏まえて、対日投資の拡大に資すると思われる制度改革案等につき、関係閣僚に検討を求め、関係会議と連携して検討する、
 - 3) 大使・JETROの投資誘致活動の方針設定、進捗管理を行う、閣僚級による投資誘致政策の司令塔機能が必要。本司令塔の下、在外公館・JETROの活動を含め、政府の資源を対内直接投資の案件創出、誘致活動に効果的に総動員すべき。
- ・ なお、重要な制度改革案については最終的に、総理より関係大臣に対して具体化の指示がなされる仕組みにすることで、司令塔機能の更なる強化を図ることが重要。

5. 対日投資推進の司令塔は、構造改革の推進役ともなるべき

- ・ 外国企業から寄せられる投資環境の改善要望（例：近隣諸国並みの税負担への軽減、コーポレートガバナンスの強化、雇用条件の明確化、グローバル人材育成、生活環境改善、その他医薬品・医療機器における審査迅速化などの個別業種特有の要望）については、上記の司令塔機能の強化の下で、関係省庁や、経済財政諮問会議や産業競争力会議、規制改革会議、国家戦略特区諮問会議等、専門的に追求する場とも連携して検討を加速すべき。
- ・ とりわけ、国家戦略特区などの特区政策との連携は重要。
- ・ 安倍政権が目指す「世界で一番企業が活動しやすい国」を創造する上で、対日投資推進の司令塔には、企業活動を妨げる様々な構造問題の解決や、規制・制度の改善を促す強力な推進役としても期待。